

発行所 教育活動総合サポートセンター 〒213-0033 川崎市高津区下作延 5-11-8 E-mail support0731@luck.ocn.ne.jp

http://www.kks-support.sakura.ne.jp/



平成 28 年度認定NPO法人教育活動総合サポ ートセンター研究報告会が、2月25日(土)に 川崎市教育会館で開催された。研究テーマは「不 登校・いじめへの対応」と、これまでの文部科学 省委託研究のテーマを継承しつつ、今日的課題で ある「合理的配慮」に焦点を当て、これまでの研 究成果の上に立っての「合理的配慮」の考え方を 報告した。

参加者は、川崎市総合教育センター所員をはじ め市内校長等学校関係者、県内フリースクール関 係者、学校支援サポーター等170人の参会者を 得た。佐々木前理事長、前田教育委員、峪前教育 委員長等、サポートセンターOBの参加が大きな エネルギーとなった。





パネリスト 片山田鶴子氏



コーディネーター 菊池敏雄氏



パネリスト 佐藤智恵氏•大藤由美子



パネリスト 小宮史子氏 黑川保人氏



研究内容については齋藤正研究部長から、実践事例報告は 常木初野相談担当がおこなった。齋藤部長は、合理的配慮の 基本的考えを川崎市教育委員会のパンフを視点に置き、障害 者差別解消法の背景にある共生社会の実現をめざす方向性 を力説した。

常木相談担当は、一人通所の実現から学習意欲が出た実践 事例を報告し、合理的配慮の具体的事例を報告した。学習担 当者と保護者の共通目標をもつことが合理的配慮への第一 歩であることが述べられた。

## 総合司会 青木幸夫事務局次長

実践事例報告

常木初野相談担当

指導講評

横浜国立大学名誉教授 岡田守弘氏

## 29年 3月の行事予定

	曜	主 な 行 事
1	水	研究推進委員会・ふれあい体験打合せ
		学習支援宮前・日本語教育東小倉
2	木	学習支援川崎・幸 ――日吉教室
3	金	学習支援宮前教室
4	土	ふれあい体験活動④(社会見学東芝)
		寺子屋高津体験学習最終
5	日	
6	月	
7	火	寺子屋西生田・高津・上作延(最終)
		学習支援川崎・幸 ――日吉教室
8	水	学習支援宮前教室・日本語教育東小倉
		推進プロジェクト会議
9	木	学習支援川崎・幸 ――日吉教室
10	金	事務局次長会議 11 時/事務局会 13 時
		15時役員会・学習支援宮前教室
11	土	
12	日	
13	月	29年度教育活動・特別支援教育サポータ
		一採用・登録説明会
14	火	【県公立高校定通分割面接】
		寺子屋高津最終
		初任者研修指導員等協議会(對馬副理事長)
		学習支援川崎・幸 ――日吉教室
		(旭)定例打合せ
1 5	水	学習支援官前教室
		日本後支援東小倉(お別れ会)
		【公立高校定通分割面接】
1.6	+	学習・相談部会
16	木	学習支援川崎・幸一日吉教室
17	金	29年度教育活動・特別支援教育サポータ
		一採用・登録説明   学習支援宮前教室
18	土	理事会③15:00
19	日	連手云の15:00
		<b>本八の</b> 日
$\begin{array}{c} 20 \\ \hline 21 \end{array}$	月ル	春分の日
2 2	火水	【県公立高校定通分割合格発表】
44	小 	【泉公立尚仪及迪汀制合格光衣】   学習支援宮前教室(最終)
		子首文伝音則教室(取称)   (南)卒進を祝う会
2 3	木	(南)運営会議・報告会(柴内副理事長)
$\frac{23}{24}$	金	(元) 在日本版 茶口本 (木) 油炉生子区)
25	土	
26	日	THE TOTAL MOMENT OF THE TOTAL O
27	月	
28	火	
29	水	
$\frac{29}{30}$	木	   こどもサポート旭町(最終)
31	金	こともケポート南野川【最終】
υı	31Z	